

学 校 関 係 者 評 価

1	学校教育目標	主体的に学び、心豊かに、未来をたくましく生きる生徒の育成	
2	校訓	剛き意志 深き愛 自由の胸 純なるこころ	
3	めざす児童生徒像	【剛き意思】自律し、しなやかにやり抜く生徒 【深き愛】 他者を思いやり、ふるさとを大切に作る生徒 【自由の胸】高い志を持ち、主体的に行動する生徒 【純なるこころ】多様性を尊重し、豊かな感性をもつ生徒	
4	めざす学校像	学び合い、高め合い、笑顔・感動あふれる皆野中学校	
5	めざす教師像	尊敬され、信頼される教師 ①教職に対する情熱 ②教育の専門家としての確かな力量 ③総合的な人間力	
6	評 価	評価基準	5…よく当てはまる（9割以上の達成状況） 4…概ね当てはまる（6割以上9割未満の達成状況） 2…どちらかという当てはまらない（2割以上6割未満の達成状況） 1…あてはまらない（2割未満の達成状況）

評価の柱	評 価 項 目	評 価	学 校 関 係 者 評 価 （文章表記）	
教育 目 標	学校は、教育目標の具現化に向け、組織的・計画的に努力している。	4.4	・読解力の向上に努められているが、最近特に人への説明や発表などへの取組を心がけていると感じます。 ・先生方の熱心な様子が見てとれます。学校全体で努力している姿勢を感じます。 ・先生方がチームワークよく教育活動に当たっていると思います。 ・コロナ感染予防を重視すると共に、学校教育目標を計画的・組織的に具現化し、学習・学校行事・部活動等を充実させています。	
	学校は、環境整備に努め、備品の管理、清掃活動や校内掲示等によく取り組んでいる。	4.6	・校内はきれいに清掃され、物品も整頓されており、すがすがしく感じます。 ・訪問した際に校舎内がきれいだと感じます。 ・学校を訪問すると、掲示物がわかりやすく、頑張っていると感じます。 ・スリッパを新しく変えるなど、備品の管理が出来ていると思います。 ・玄関ホール・廊下・教室・図書室等の掲示から、学びの環境が整えられていると感じます。	
	学校は、安全・安心な学校づくりのための活動によく取り組んでいる。	4.4	・大きな事故もなく、日頃の安全確保がきちんとなされている様子です。 ・あいさつ運動等、定期的に行われている。 ・校内を歩いてみて安全面で不安を感じることはありません。	
校 運 営	教職員は、学力の向上にむけて、授業の工夫改善に努めている。	4.3	・生徒に寄りそったご指導に努力されていると感じます。 ・コロナ禍で色々と制限されることも多いと思いますが、校内研修等で研鑽をつまれていると思います。 ・生徒に進んで発言させるよう心がけていると感じます。 ・入試の傾向などを分析し、授業に生かしながら学力の向上に向けて努力している先生方がいます。	
	知	生徒は、落ち着いた雰囲気の中で意欲的に学習に取り組んでいる。	4.4	・一人一人、目標を持って主体的に学んでいる様子です。 ・学校が全体的に落ち着いたという話がよく聞こえてきます。 ・先生や他の生徒の発言をしっかりと聞こうという姿勢がみられます。 ・音読ボランティアで、生徒の作文「高瀬舟を読んで」を音読しました。読み応えのある作文ばかりでした。
	徳	生徒は、場に応じたいい言葉づかいができています。	4.4	・礼節をわきまえた生徒が多い様子です。 ・学校に行った際に、立ち止まって元気に「こんにちは」とあいさつしてくれた生徒がいて嬉しかったです。 ・あいさつもよくしてくれます。 ・子供っぽいかわいさもあるが、あいさつは元気よくしっかりできています。 ・生徒数の減少により、部活動の維持は難しくなっていると思います。再編は避けられないでしょう。 ・気持ちのいいあいさつがうれしいです。
教 育 指 導	体	生徒は、スポーツ、部活動等よく運動に取り組んでいる。	4.4	・継続して取り組み、努力できる生徒が多い様子です。 ・部活動を頑張っていると思います。遠方からの自転車通学などとてもいい運動になっていると思います。 ・近隣の高校や大学との連携を行っているため、さらにこれぞ皆野というような取組があると良いです。 ・生徒の活動の様子をもう少しHPにアップしてもよいかと思います。 ・もっと取り組みたいという雰囲気を感じます。 ・コロナ関係での制限もあり、不安に思うがこの環境の中で精一杯やっていると思います。 ・コロナ感染予防のため、目標設定が難しいところですが、前向きに体力向上に取り組んでいます。 ・コロナもあって思うように大会等もできない中でよく頑張っていると思います。
	家庭・地域連携	学校は、地域の特色を生かし取り入れた教育活動を展開している。	4.0	・地域貢献に係る取組がさらに積極的になれば素晴らしいです。 ・句碑巡り、校外学習など積極的に取り組んでいます。 ・「金子兜太」が、学校の玄関や教室や授業に当たり前に登場しています。
家庭・地域連携	学校は、学校だより・HP・メール配信等を利用し、情報提供を積極的に行っている。	4.6	・学校だよりの校長先生のお話が特に素晴らしく、毎回楽しみです。 ・コロナ禍という事もあり、子供達の様子がわからないので、もっとHPに子供達の活動の様子を載せてもらえると嬉しいです。 ・学校公開が難しい1年間でしたが、「学校だより」等で生徒の様子が伝わりました。 ・学校だより、HPを見ると、見きれないほどの情報量で感心します。この発信にどれくらいの方力がかかるのか。職員の負担が心配です。	

7 課 題 ※ 皆野中学校の問題点や課題についてお書きください。

- ・部活動の数や種目の合理化、適正化は難しい課題だと思います。
- ・不登校の生徒が少しでも来やすくなるような環境を学校全体で作ってほしいです。
- ・不登校生徒数を減らすことだと思います。
- ・現在取り組んでいる事を子供のいない世代の一般町民にどう発信していくのか。そしてどう理解・評価してもらえるのかだと思います。

8 来年度に向けて ※ 来年度に向けて、ご意見をお書きください。

- ・子供の数が減少傾向にある中、一人一人の多様性を大切に寄りそった指導はとても大変だと思います。地域の力を活用し、町と共に活力を増進されるよう応援しています。
- ・コロナが落ち着いて、色々な行事が通常に行えることを願います。
- ・コロナ禍で難しい状況ですが、小中の連携をより一層図っていただけると良いと思います。
- ・生徒の自己肯定感を大切にする教育活動をこれからも充実させてください。
- ・キャリア教育を今までと同様に推進してください。
- ・コロナ禍での学習面や部活動における生徒達の意欲を持たせていく環境作りが必要になっていくのではないのでしょうか。
- ・近い将来、生徒数が年々少なくなる中で、対応は色々な意味で難しいと思います。特に部活動については廃部を検討されているようですが、中学生のスポーツの受け皿の少ない現状では、なんとか維持できる方法を考えてもらいたいと思います。